愛媛新聞

紙製品確保 災害備え

県と紙パルプ工業会協定

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、県と県紙パルプ工業会(服部正会長)は7日、トイレットペーパーなど紙製品の調達に関する災害時応援協定を結んだ。

協定では、災害発生時に避難所などで必要となるトイレットペーパーやウエットティッシュ、紙おむつなどに関し、県の要請に基づき同会の会員企業が供給。他県の災害で支援物資が必要な際にも協力する。

県庁で調印式があり、中村時広知事が「避難所設営に不可欠な物資をいざというときに提供していただけるのは大変心強い」と謝辞。服部会長は「会員には紙製品のメーカーが多数おり、協定の履行に全力を傾ける」と述べた。

同会が自治体と災害時協定を結ぶのは初めて。

(伊藤絵美)

協定を結んだ県紙パルプ工業会の服部正会長(左)と中村時広知事

＝7日午後、県庁

動画ニュース

2次元コードをスマートフォンやタブレット端末で読み込むと、動画をご覧いただけます。